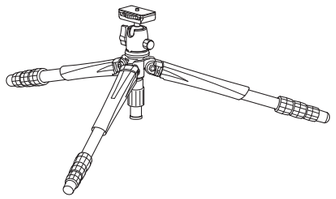
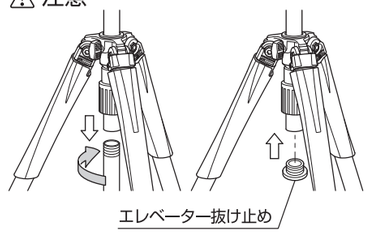
ローポジション



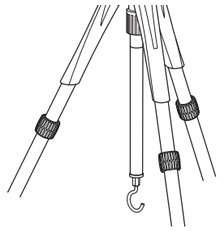
ローポジションにするときは、エレベーター下部を取り外してください。

⚠ 注意



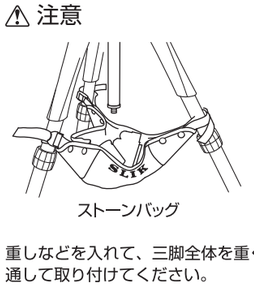
エレベーター下部を矢印の方向にまわして取り外します。
必ずエレベーター上部の下側に、付属のエレベーター抜け止めを取り付けてください。

EV下部ネジ



EV下部ネジ(U1/4")には、別売品のエレベーターフック 2などの撮影用アクセサリーを取り付けることができます。

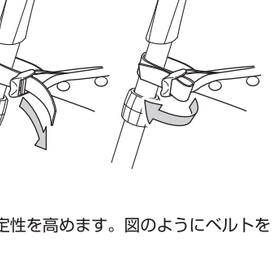
⃠ 禁止



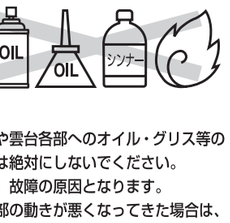
カメラを直接EV下部ネジに取り付けることは故障の原因になります。
必ず雲台などを介してお取り付けください。

エレベーターの上下差しかえ

⚠注意

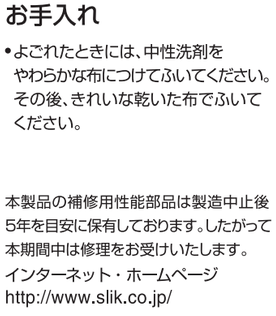


①エレベーターの上下差しかえのときは必ず雲台を外してください。
②エレベーターストッパーとエレベーターロックナットを締め込みます。



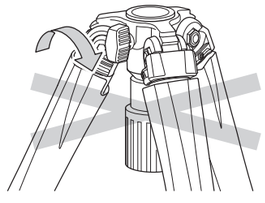
③エレベーター下部を反時計まわりにまわして取り外してから、エレベーター上部を抜き取ります。

⚠注意



入れかえが終わったらストッパーを締めつけ、落下防止のために必ずエレベーター下部を取り付けてください。

⃠ 禁止



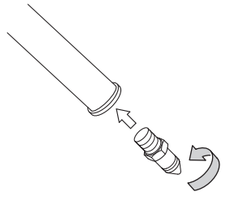
エレベーターを抜きとったままエレベーターストッパーを操作しないでください。内部の部品が破損します。

石突の交換

⚠注意

ゴム石突を取り外して、付属のスパイク石突と交換することができます。
脚パイプをしっかりと握り、ゴム石突をゆるめてはずします。この時、必ず最下段の脚パイプを持って操作してください。脚パイプが破損するおそれがあります。

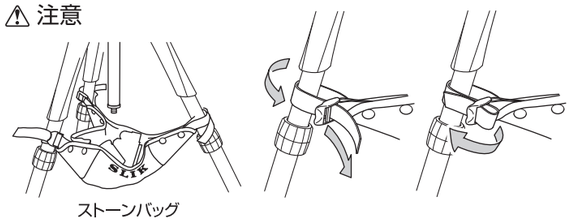
⚠注意



初めに、付属のスパイク石突を指で止まるまでねじ込みます。次に、付属のスパナで止まるまでねじ込んでください。
注意：最下段のパイプ以外を持って行うと脚パイプが破損するおそれがあります。
付属のスパナ以外を使用すると脚パイプが破損するおそれがあります。

付属品

⚠ 注意



ストーンバッグ

重しなどを入れて、三脚全体を重くし安定性を高めます。図のようにベルトを通して取り付けてください。
脚ロックナット部に引っかけて、下へのずり落ちを防いでください。
物を入れる前にバッグの固定を確認してください。
エレベーターの急な落下により、内容物にあたることがありますのでご注意ください。

⃠ 禁止

- 三脚や雲台各部へのオイル・グリス等の補充は絶対にしないでください。
  破損、故障の原因となります。
  可動部の動きが悪くなってきた場合は、お買い求めの販売店またはアフターサービスへご依頼ください。
- 火に近づけないようにしてください。
  夏など高温になる車内などに長時間放置しないでください。

お手入れ

- よごれたときには、中性洗剤をやわらかな布につけてふいてください。その後、きれいな乾いた布でふいてください。

本製品の補修用性能部品は製造中止後5年を目安に保有しております。したがって本期間中は修理をお受けいたします。
インターネット・ホームページ
http://www.slik.co.jp/

＊改良のため、お断りなくデザイン、仕様を変更することがありますのでご了承ください。

©2015 SLIK CORPORATION

SLIK®

カーボンマスター 724 FA

取扱説明書

このたびは、スリック製品をお買い求めいただきまことにありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき正しく、十分に性能を生かしてお使いください。お読みになったあとは必ず保管し、わからないときには再読してください。

⚠ 注意 このマークは取扱いを誤った場合、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

⃠ 禁止 このマークは禁止（してはいけないこと）内容です。
説明にしたがい事故のないようお使いください。

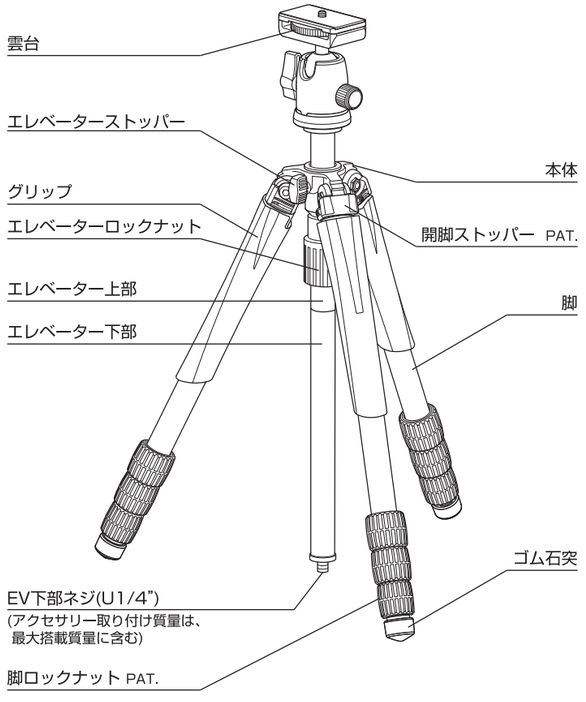
R143

仕様

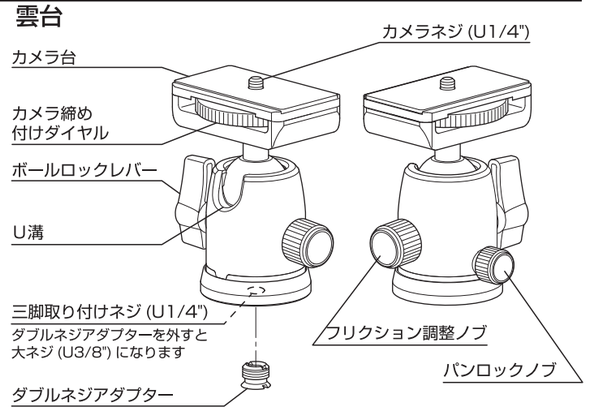
縮長	577 mm
全高	1,715 mm
EVスライド	325 mm
質量	1,933 g

三脚ケース付
ストーンバッグ付

各部名称



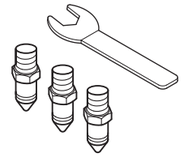
雲台



付属品

ローポジション用
エレベーター抜け止め

スパイク石突セット



搭載する機材

⃠ 禁止

最大搭載質量：4kg

これ以上の機材は載せないでください。
EV下部ネジ(U1/4")へのアクセサリー取り付け質量は、最大搭載質量に含みます。
また、上記搭載質量以下のものであっても重心位置によりバランスの取りにくいものもあります。
そのようなときは、上のクラスの三脚をお使いください。

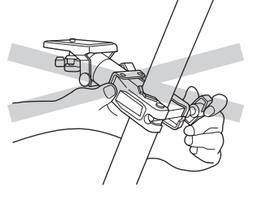
衝撃のあった時

⚠ 注意

三脚が転倒するなど衝撃が加わった場合は、パイプにひび割れが入っていないか確認ください。
傷、割れ等が見つかった場合はただちに使用を中止し修理を依頼してください。
カーボン繊維が出ている場合はケガをするおそれがあります。直接ふれないようご注意ください。

クランプヘッド

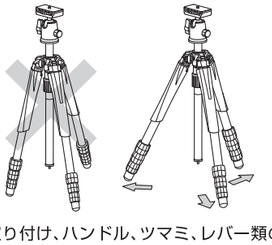
⃠ 禁止



別売のクランプヘッドはカーボン三脚に使用しないでください。
パイプが破損し危険です。

機材のセットアップ

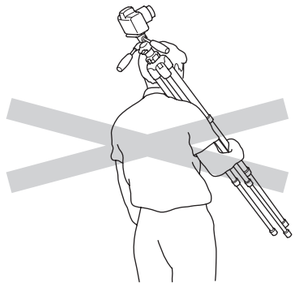
⚠ 注意



カメラの取り付け、ハンドル、ツマミ、レバー類のロックは確実に行って、落下や転倒を防いでください。
また、3本の脚を十分に開いてください。
脚の開きが不十分だと不安定でカメラブレや転倒の原因になります。

持ち運びのとき

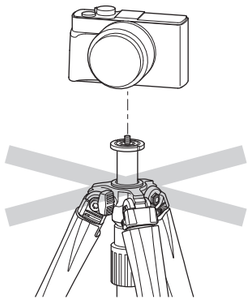
⃠ 禁止



カメラは三脚から外して持ち運んでください。
カメラの落下、使用者や周囲の人へのケガ、物損等を起こす可能性があります。

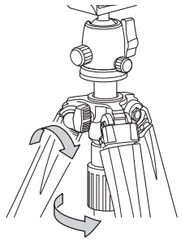
雲台取り付けネジ

⃠ 禁止

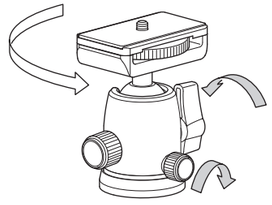


カメラを直接エレベーターに取り付けることは故障の原因になります。
必ず雲台などを介してお取り付けください。

雲台の取り外し

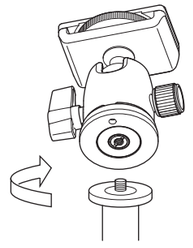


他の雲台やアクセサリーをこの脚に取り付けるときは、次の方法で交換してください。
初めに三脚のエレベーターストッパーとエレベーターロックナットを締め込みます。



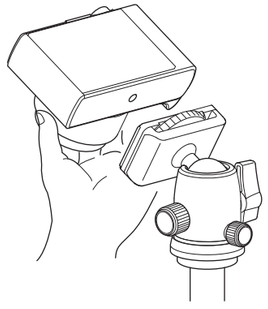
次に、ボールロックレバー、パンロックノブを締め込みます。
雲台を反時計まわりにまわすと雲台がゆるみます。

雲台の取り付け

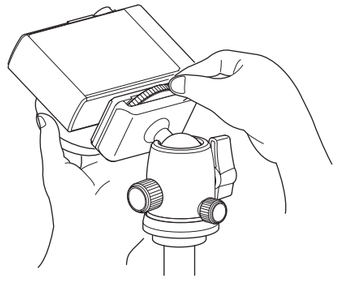


雲台の三脚取り付けネジと三脚の雲台取り付けネジを合わせます。ボールロックレバー、パンロックノブを締め込んでから、雲台を時計まわりにまわしてしっかりとねじ込みます。

カメラの取り付け方

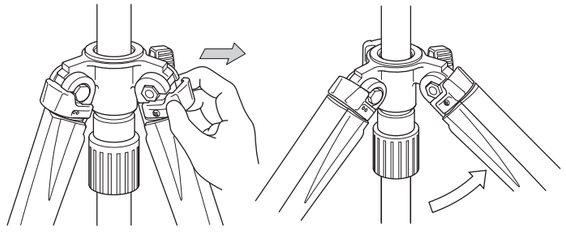


ボールロックレバーを操作して図のようにカメラ台を傾けると、ネジ部が見えて取り付けやすくなります。



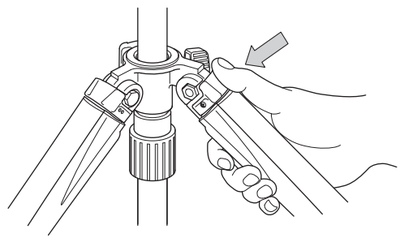
カメラの三脚取り付けネジとカメラ台のカメラネジを合わせて、カメラ締め付けダイヤルを回し、しっかりと固定します。

開脚角を変える



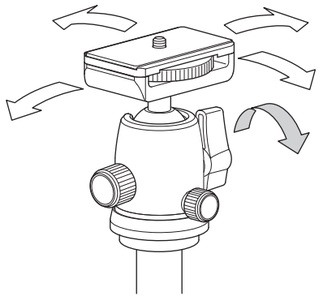
標準の開き位置から脚を少し閉じるようにして、開脚ストッパーを引き出すと残り二つの開脚角（ミドル、ローポジション）がえらべます。

⚠ 注意

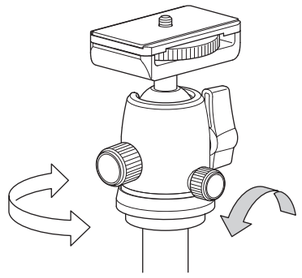


使用角度が決まったらストッパーをつきあてにあたるように確実にもどしてください。

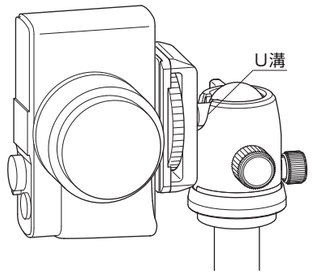
雲台の使い方



ボールロックレバーをゆるめると、カメラ台が自由に動きます。

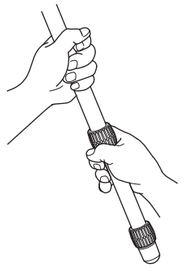


パンロックノブをゆるめると、水平に回転できます。



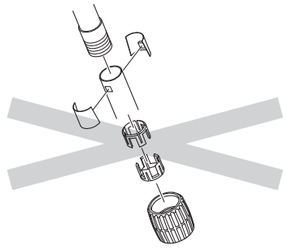
カメラ台をU溝に倒し込むことでカメラを縦位置にセットできます。

脚の伸縮



脚ロックナットをゆるめると、脚は伸縮します。
位置がきまったら、しっかりと脚ロックナットを締めつけてください。

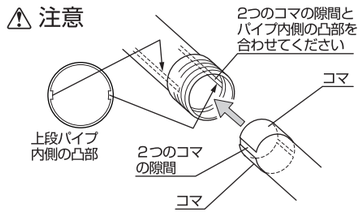
⃠ 禁止



本製品は分解等しないように注意してください。
誤って脚ロックナットを外した場合は、次の図を参考に正しく組み立ててください。

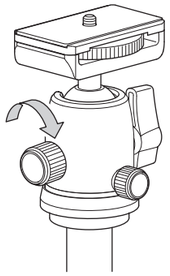
〈万が一分解したときは図を参考に位置を合わせて組み立ててください。〉

⚠ 注意



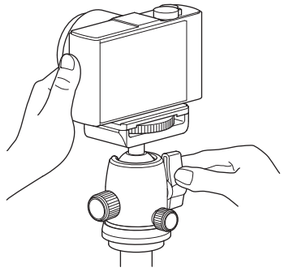
パイプを差し込むときは、２つのコマの隙間とパイプの内側の凸部を合わせてください。
確実な組み立てが難しい場合は、お買い求めの販売店またはアフターサービスへご依頼ください。
（無料修理保証の対象外です。）

フリクション調整ノブ



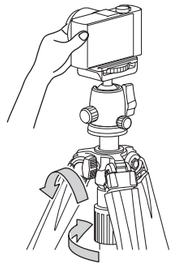
フリクション調整ノブを時計まわりに回すとボールロックレバーをゆるめたときの動きを固くできます。

注意

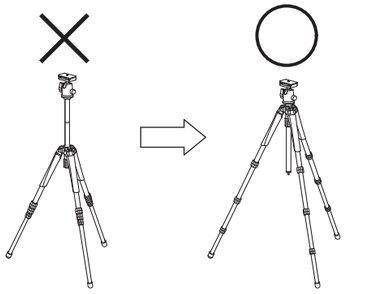


カメラを取り付けた状態でボールロックレバーをゆるめると、カメラが急に倒れることがあります。
ボールロックレバーをゆるめたときは、固定するまでカメラをしっかりと支えてください。

エレベーターの使い方



雲台に手をそえてエレベーターストッパー、エレベーターロックナットの順にゆるめます。雲台を上下させて位置が決まったら、手を離す前にしっかりとナット、ストッパーをロックしてください。



ブレ防止のため、エレベーターはなるべく短かくしてご使用ください。
また、脚は太いパイプを優先してお使いください。